

鈴の音だより

編集・発行
済生会松阪市民病院

2026
Vol.350 6

社会福祉法人
恩賜財団
済生会

職員が誇りを持って働き、地域の皆様が誇れる病院

診療科紹介

外科・消化器外科・大腸外科

副院長 廣 純一郎



手よりも小さな鉗子を扱う緻密な手術へ

当院の外科では、副院長をはじめ経験豊富なスタッフが、患者さま一人ひとりに寄り添い、安全で質の高い医療の提供に取り組んでいます。

私たちが特に力を入れているのが、ロボット支援手術や腹腔鏡手術といった低侵襲治療です。体への負担が少なく、傷口が小さいため、術後の回復が早く、早期退院・社会復帰が可能です。

診療内容は幅広く、消化器外科を中心に、治療経験豊富な大腸外科および肝胆膵外科の専門医も在籍しており、それぞれの分野で高度な専門的治療を提供できる体制を整えています。

対象疾患は、胃がん・大腸がんなどの悪性腫瘍から、胆石・ヘルニア・痔などの良性疾患まで幅広く対応しております。「手術が必要かもしれない」「負担の少ない治療を受けてみたい」といったお悩みもお気軽にご相談ください。

患者さんが安心して治療に臨めるよう、チーム一丸となって取り組んでいます。



放射線治療装置の長期安定稼働により、 Varian社から表彰

放射線治療科 一同



このたび当院放射線治療科は、Varian 社が実施する「デライトプログラム」において、長期間にわたり放射線治療装置の中断なく安定した治療提供を継続した施設として表彰を受けました。

放射線治療は、患者様にとって一日一日の積み重ねが治療効果に直結する重要な医療です。その治療を支えるためには、装置メーカーと医療従事者との間に築かれる確かな信頼関係が欠かせません。Varian 社は、放射線治療スタッフが「患者様に最良の治療を届けたい」という思いを持って日々取り組む姿勢を尊重し、その情熱を支えることを喜びとして本プログラムを展開しています。

今回の表彰は、500日、1000日といった長期にわたり、装置の故障による治療中断が一度も発生しなかったことを評価いただいたものです。

当院スタッフの日々の点検・運用努力に加え、Varian 社の迅速かつ丁寧なサポート体制があってこそ実現した成果であり、双方の協働によって患者様に安定した治療を提供できた証でもあります。

我々はこれからも、患者様が安心して治療に臨める環境づくりに努め、日々の診療を丁寧に積み重ねてまいります。



令和7年度三重県DMAT訓練に参加してきました

DMAT 業務調整員 萬濃 拓朗

3月8日(日)、いなべ市で行われた「令和7年度 三重県 DMAT 訓練」に、訓練コントローラーとして参加しました。

今回の訓練は、南海トラフ地震の発生と、いなべ市での線状降水帯による被害が同時に起きた状況を想定したものです。発災から7日目に藤原文化センターへ救護所が設置され、現場での救護活動や重傷者搬送を行う実践的な訓練が行われました。

救護所では、何も無い空き地にテントを立て、限られたスタッフと医療資機材で診療ができる環境を整えるところからスタートしました。

その後、次々と搬送されてくる多くの傷病者に対して、トリアージ（緊急度の判定）や診療・処置、搬送先の決定と搬送を行い、災害現場さながらの緊張感の中で活動が続けました。

今回の訓練を通じて、災害時に求められる判断力やチーム連携の重要性を改めて感じる機会となりました。

これからも、地域の皆さまの安心につながるよう、日頃からの備えと技術の向上に努めてまいります。



第13回

キッズ★おしごと広場

場 所

三重県立 みえこどもの城

キミもおしごと体験に
チャレンジしてみよう!



当日
受付

無料
FREE



と き

2026年 6月 27日 土

時 間

①10:00～ ②11:00～ ③13:00～
④14:00～ ⑤15:00～

※詳しくは、三重県立みえこどもの城ホームページをご確認ください。



薬剤部

病院知っ得

お薬手帳について



○ お薬手帳の歴史

1993年に起きた「ソリブジン事件」がお薬手帳導入の契機とされています。それぞれ別の病院から処方された薬の飲み合わせによる死亡事故が生じ、この事件を機にお薬手帳が導入されることとなりました。

また1995年に起きた阪神・淡路大震災を受け、お薬手帳があることで医療記録を紛失した患者へのお薬の処方が非常に有効であったことからその重要性が広く認知されるようになりました。

○ お薬手帳とは??

いつ・どこで・どんなお薬が処方されたか記録しておくことで、薬剤情報を一元管理することができます。

また処方されるお薬だけでなく、既往歴・副作用歴・アレルギー歴、ご自身で購入された市販薬やサプリメントを記録していただくことで、より安全な薬物療法につなげることができます。

○ メリット

医療機関の医師や薬剤師に「お薬手帳」をみせていただくことで、飲み合わせの確認やお薬の重複などを防ぐきっかけとなります。

また災害時や夜間診療・救急受診、旅先でのケガや病気。そのような緊急の際にもお薬手帳をご提出いただくことで医療情報として緊急処置などの手助けとなり、より迅速に適切な治療を受けられる可能性が広がります。

○ どこでもらえるの?

薬局、病院、診療所といった各医療機関にてお渡ししています。

また近年、病院や診療所からの薬剤情報はマイナンバーカードとも連携可能となっており電子化が進んでいます。

○ 病院からのお願い

「お薬手帳」は病院ごと・診療所ごと・薬局ごとに作るのではなく、**一冊にまとめることが大切です。**

飲み合わせをチェックするためにご協力をお願い致します。



お薬に関するご相談がありましたら、済生会松阪市民病院 薬剤部窓口までお気軽にお越し下さい。

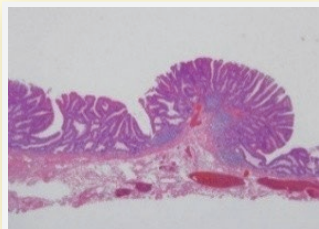
病理室には、病理医1名、臨床検査技師3名、補助員1名が在籍しています。
業務は大きく、**病理組織診断**、**細胞診断**、**病理解剖**の3つに大別されます。

病理組織診断



薄切写真

内視鏡などで胃や腸から病変の一部を採取した生検材料や、手術で摘出した臓器などを病理専門医が顕微鏡で観察し診断が行われます。特に、癌をはじめとするさまざまな疾患において「確定診断」を担う、医療の根幹を支える重要な分野です。また、手術中に病変部が良性か悪性か、病変部が取りきれているか、リンパ節に転移がないかなどをリアルタイムで確認する「術中迅速検査」が行われます。この結果は、手術方針の決定に直結します。臨床検査技師は、正確かつ迅速な病理診断のための組織標本作製を担当しており、的確な病理診断を行うためには、適正な病理組織標本作製が不可欠です。手術または生検で得られた組織から診断に至るまで、ホルマリン固定・組織の切り出し（診断に必要な部位の選択と標本化）・包埋（パラフィンで固め、薄切可能な状態にする）・薄切（数μmの厚さに薄く切る）・染色といった工程を経て、病理組織標本として、組織診断が行われます。このように、病理医と臨床検査技師が連携し、高度な専門知識と技術をもって、正確で信頼性の高い診断を提供しています。



病理組織 HE 標本

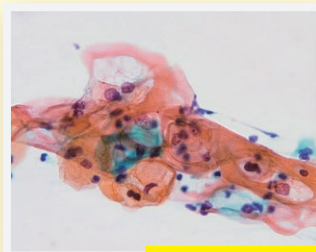
クリオスタット
(術中迅速凍結切片作製装置)

細胞診断

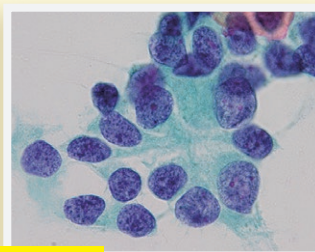


検鏡写真

尿や喀痰、体腔液、気管支擦過など、さまざまな部位から採取された検体が細胞診の対象となります。さらに、穿刺材料として、乳房、リンパ節、甲状腺、唾液腺などに細い針を刺して直接細胞を採取する方法や、EUS-FNA（超音波内視鏡下穿刺吸引法）に対するオンサイト細胞診も実施しています。これらの検査では、臨床検査技師（細胞検査士）が立ち会い、検体の適正評価や、がんなどの悪性細胞の有無、感染症の有無の判定に携わっています。得られた検体は、固定・染色などの工程を経て細胞診標本とし、顕微鏡下で細胞形態を評価します。これにより、悪性細胞の有無の判定に加え、腫瘍性・非腫瘍性病変の鑑別やスクリーニングを行っています。細胞診は、一般に組織診断と比較して検体採取時の患者負担が少ないという利点があり、スクリーニング検査、治療効果の判定、経過観察などにも広く用いられています。

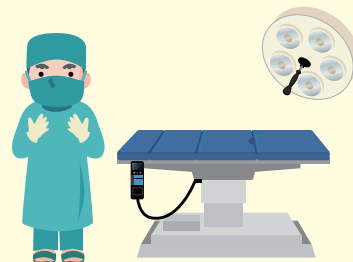


パパニコロウ染色標本



病理解剖

ご遺族の承諾のもと、亡くなられた患者さんのご遺体を解剖させていただき、肉眼所見および顕微鏡所見に基づいて病理診断を行います。生前の診療内容の評価、病気の進行度や治療効果などについて総合的に検討します。得られた所見は今後の医療の発展や診断の向上に反映できるようにさせていただきます。



多職種と密に連携し、信頼性の高い病理診断に努めてまいります。

令和8年6月分

済生会松阪市民病院 外来医師担当表

令和8年5月21日作成

内科		月	火	水	木	金
	一般内科(新患)	井上れみ	三重大 三輪啓志	新患 蓮見伊織	新患 ■蓮見伊織	三重大 田丸智巳
	糖尿病科		三重大 ★西濃康太			
	特殊外来(午後 (13:00~15:00))	腎内 石川英二		▲3,17,24日 血液 三重大 山口素子		

(注)一般内科受付は 11:00 まで

★(注)火曜日午前 2診(糖尿)は予約診療のみ。

▲(注)水曜日午後 1診(血液)は第 1,3,4 予約診療のみ。

※変更がある場合がありますのでご確認ください。

消化器・内視鏡治療センター		月	火	水	木	金
	一般外科(新患)	廣 純一郎	伊佐地秀司	春木祐司	中橋央棋	藤永和寿
	一般外科(再来)	横井 一		中橋央棋	春木祐司	
	乳腺外来(午後) (13:30~)		吉川美侑子			
	消化器内科(新患)	川村 聡	西脇 亮	藤部幸大	高野純礼	澤井翔馬
	消化器内科 (再来)	西脇 亮			黒田 誠	藤部幸大
	特殊外来 午後(13:30~16:00)	大腸(1診) 廣 純一郎	肝臓(5診) 清水敦哉			

(注)一般外科受付は 11:00 まで (注)毎週火曜日午後乳腺外来は予約診療のみ。

火曜日特殊外来(5診)は予約診療のみ。

呼吸器センター	呼吸器内科		月	火	水	木	金
		1 診	再診 田口 修	新患 古田裕美	再診 田口 修	再診 松浦信太	再診 田口 修
		3 診	畑地 治	▲9日 畑地 治	再診 古田裕美	畑地 治	畑地 治
		2 診 (補助診)			新患 江角真輝		
		4 診 (再来)	睡眠外来 鈴木勇太	鈴木勇太	伊藤健太郎	新患 鈴木勇太	新患 藤浦悠希
		5 診	新患 江角征哉	再診 江角征哉	再診 藤浦悠希	再診 西井洋一	再診 坂口 直
	呼吸器外科	内科3診 (新患・再来)	手術	高尾仁二	手術	高尾仁二	手術
		内科2診		加納 収		中村 文	

(注)新患の受付は 11:00 まで

循環器内科		月	火	水	木	金
	午前	1 診	▲9,23,30日 泉 大介 ▲2,16日 市川和秀	市川和秀	泉 大介	市川和秀
	午後	2 診				
		午後	検査	検査	検査	検査

心臓血管外科		月	火	水	木	金
	午 前				水元 亨	

(注)2週目木曜日のみ整形外科2診

整形外科	午前		月	火	水	木	金
		1 診	池村重人	スポーツ・膝・足の 外科外来 伊東直也	池村重人	▲4,18日 池村重人 ▲11,25日 山田淳一	池村重人
		2 診			スポーツ・膝・足の 外科外来 伊東直也	■岡本大輝	▲12,26日 スポーツ・膝・足の 外科外来 伊東直也
	手術	3 診	鈴木 陽	鈴木 陽	脊椎外来 山田淳一		山田淳一
		午前	手術	手術		手術	
		午後	手術	手術		手術	

(注)新患、予約のない方の受付は 11:00 まで ★(注)火曜 1 診の受付は 10:00 まで

(注)木曜 1 診の受付は 10:00 まで ▲6月木曜 1 診は第 1,3 は池村医師、第 2,4 は山田医師となります。

(注)完全予約制

泌尿器科		月	火	水	木	金
	午前	1 診				
	2 診	新患 櫻井正樹	新患 櫻井正樹	新患 大学医師	新患 櫻井正樹	
	午後	検査	手術	手術	検査	検査

眼科	午前		月	火	水	木	金
		1 診	前原 陸	前原 陸	再来 田中弥生	前原 陸 再来 田中弥生	前原 陸
	午後	2 診	高嵩祐布子	高嵩祐布子	高嵩祐布子	代務医師	高嵩祐布子
		1 診	前原 陸	前原 陸			
		2 診	高嵩祐布子	高嵩祐布子			
		午後	検査	検査	手術	検査	手術

(注)午後の診察は月曜日・火曜日の 13:30~14:00

形成外科		月	火	水	木	金
	午前					▲5,19日 小泉正樹
	午後					手術

▲(注)6月は第 1, 3 金曜。予約診療のみ。

皮膚科		月	火	水	木	金
	午前	1 診	杉本恭子		杉本恭子	杉本恭子
	2 診	大学医師	手術	杉本恭子 大学医師		

(注)新患の受付は 10:00 まで。要紹介状。予約診療のみ。

歯科・口腔外科	午前		月	火	水	木	金
		初診	松山博道	交替	交替	仲村秀明	中橋一裕
		予約	中橋一裕	交替	手術	▲11,25日 中橋一裕	松山博道 (予約のみ)
		予約	仲村秀明			▲4,18日 松山博道	仲村秀明
	午後		中橋一裕 松山博道 仲村秀明	中橋一裕 松山博道 (予約のみ)	手術・ 歯周病 外来	▲11,25日 中橋一裕 ▲4,18日 松山博道 仲村秀明	手術・ 歯周病 外来

(注)受付は 10:00 まで (注)顎関節外来は予約診療のみ。

(注)火曜午前初診・予約は中橋医師と松山医師の交替制となります。

(注)急遽担当医師が変更になることがあります。

▲(注)6月木曜診察は中橋医師 11, 25 日、松山医師 4, 18 日。

脳神経外科		月	火	水	木	金
	午後	1 診	済生会医師 交代			
	2 診					

(注)受付は 11:00 まで

耳鼻咽喉科		月	火	水	木	金
	午前	大学医師		大学医師	大学医師	

変更箇所

★: 今月より変更 ●: 月途中より変更

■: 先月より変更 ▲: 今月のみ

受付時間(科により異なります。)

午前 8:00 ~ 11:30

午後(診察のある科のみ) 13:00 ~ 14:00

済生会松阪市民病院

〒515-8544 三重県松阪市殿町1550番地 TEL 0598-23-1515(代表)